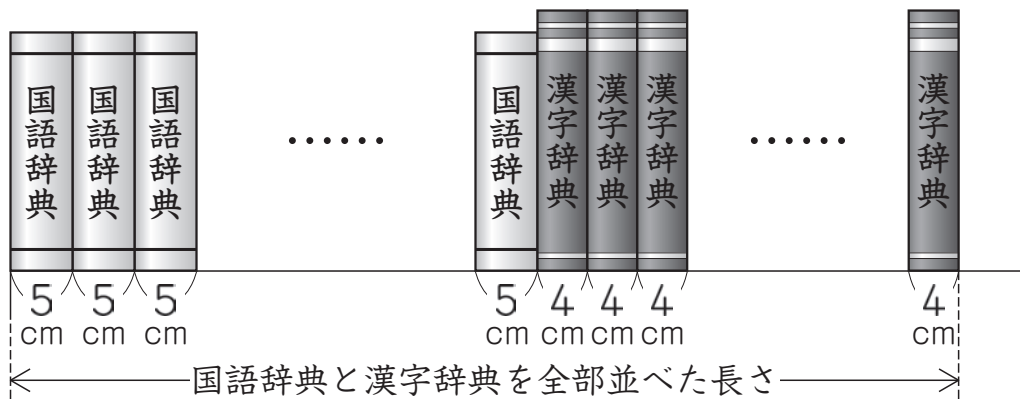


辞典やファイルを、教室の後ろに並べようとしています。

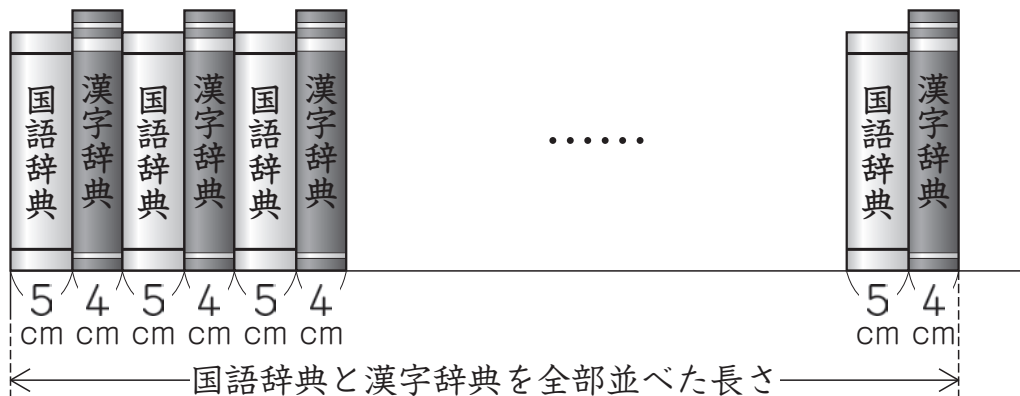
- (1) わかなさんの学級では、国語辞典と漢字辞典を1人1冊ずつ使えるように、ロッカーの上に並べることにしました。そこで、並べる前に、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、どのくらいになるのかを考えています。国語辞典1冊の厚さは5 cm、漢字辞典1冊の厚さは4 cm、学級の人数は28人です。



国語辞典と漢字辞典に分けて並べたとして考えます。



1人分ずつ並べたとして考えることもできます。





わかなさんの並べ方でも、あきらさんの並べ方でも、どちらも同じ長さになるはずですね。

わかなさんとあきらさんは、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、何 cm になるのかを計算で求めようと考え、それぞれ自分の並べ方をもとにして、次のような式を書きました。

**【わかなさんの式】**

$$\underbrace{5 \times 28} + 4 \times 28$$

**【あきらさんの式】**

$$\underbrace{(5 + 4)} \times 28$$

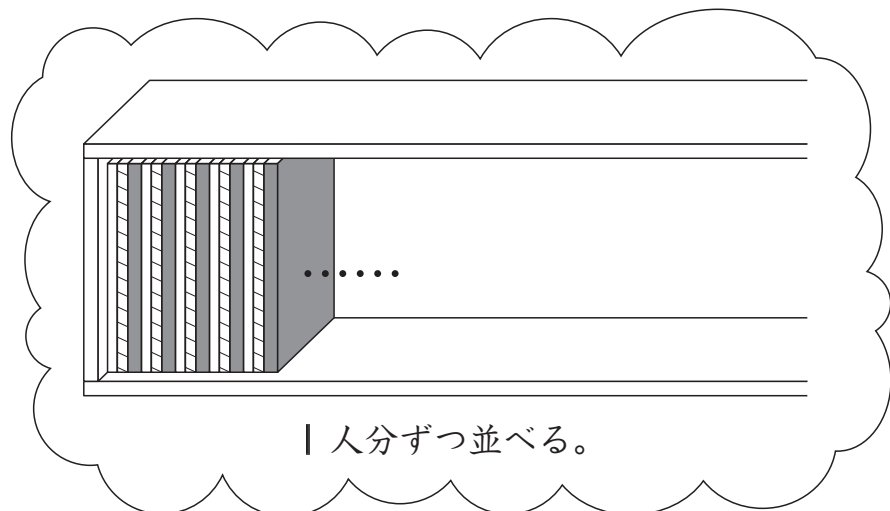
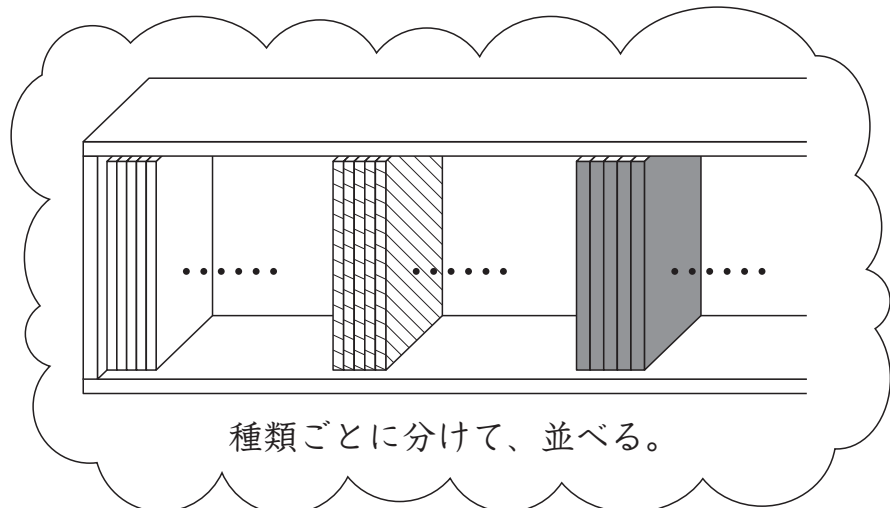
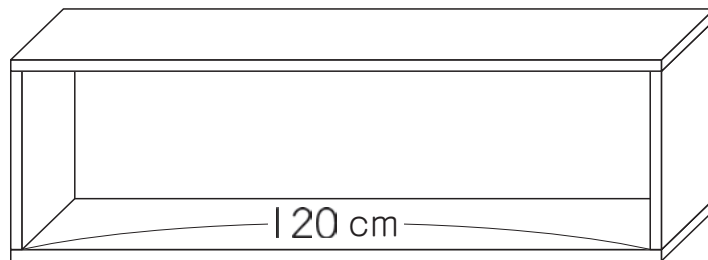
**【わかなさんの式】** の「 $\underbrace{5 \times 28}$ 」と、**【あきらさんの式】** の「 $\underbrace{5 + 4}$ 」は、何を表していますか。

下の **ア** から **エ** までの中から **1つずつ** 選んで、その記号を書きましょう。

- ア** 国語辞典 28 冊を並べた長さ
- イ** 漢字辞典 28 冊を並べた長さ
- ウ** 国語辞典 1 冊の厚さと漢字辞典 1 冊の厚さを合わせた長さ
- エ** 国語辞典 28 冊と漢字辞典 28 冊を並べた長さ

(2) けんたさんの学級では、1人が3種類のファイルを1冊<sup>さつ</sup>ずつ使うことにしました。それぞれのファイルの厚さは、1.4 cm、1.6 cm、2 cmです。けんたさんの学級の人数は23人です。

下のような、はば120 cmのたなに、ファイルを全部<sup>なら</sup>並べて入れることができるかどうかを考えています。



3種類のファイル 23 人分を全部並べた長さは、何 cm ですか。

全部並べた長さの求め方を、式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

さらに、たなにファイルを全部並べて入れることができるかどうかを、下の **1** と **2** から選んで、その番号を書きましょう。

**1** 入れることができる。

**2** 入れることができない。

(3) けんたさんは、下の①と②の計算について考えています。

それぞれの計算の答えを書きましょう。

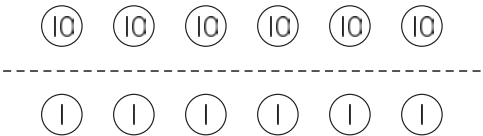
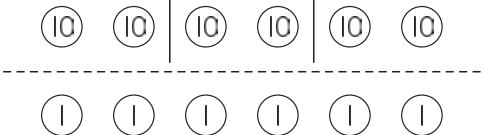
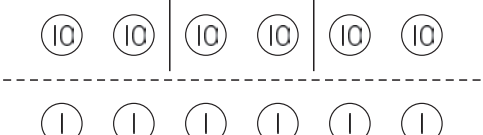
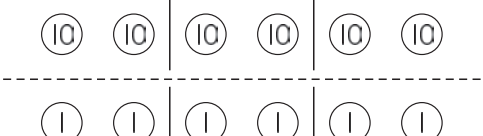
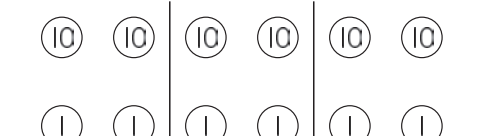
①  $(151 + 49) \times 3$

②  $151 \times 3 + 49 \times 3$

- (4) けんたさんは、 $66 \div 3$  の筆算について、次のように図を使ってふり返りました。

【 $66 \div 3$  の筆算】

【けんたさんの説明】

<p>手順1</p> $\begin{array}{r} 3 \overline{)66} \end{array}$	<p>10 を⑩、1 を①で表して、60 について考えます。</p> 
<p>手順2</p> $\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \end{array}$	
<p>手順3</p> $\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \end{array}$	<p>6 について考えます。</p> 
<p>手順4</p> $\begin{array}{r} 22 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \\ \underline{6} \end{array}$	
<p>手順5</p> $\begin{array}{r} 22 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \\ \underline{6} \\ 0 \end{array}$	

【**けんたさんの説明**】をもとにすると、 $66 \div 3$  の計算を、下のよう  
考えることもできます。

$$\begin{aligned}
 66 \div 3 &= (\underbrace{60 + 6}_{\text{あ}}) \div 3 \\
 &= \underbrace{60 \div 3}_{\text{い}} + \underbrace{6 \div 3}_{\text{う}} \\
 &= \underbrace{20 + 2}_{\text{え}} \\
 &= 22
 \end{aligned}$$

【**66 ÷ 3 の筆算**】の**手順 2**で十の位に  
たてた「**2**」は、上の式の **あ、い、う、え** の  
どの計算をした結果を表していますか。1つ  
選んで、その記号を書きましょう。

手順2

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 3 \overline{)66} \\
 \underline{6} \phantom{0} \\
 6
 \end{array}$$